

名古屋市立大学

「SDGs宣言」

名古屋市立大学は大学憲章で、「市民の付託に応え、真理を探究し、人類の幸福に資する実践的な研究成果を世界に発信する誇り高き「知の創造の拠点」となること」を掲げています。

地球規模での貧困と経済・医療格差の拡大、資源・エネルギーや気候・生態系の持続性への懸念、戦争や自然災害の頻発等、現代の諸問題は複雑に絡み合って深刻化しており、日本国内や本学の設置団体である名古屋市においても様々な課題を抱えています。こうした諸状況に対して、SDGs（Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標）は私たちが進むべき社会のあり様を示しています。

名古屋市立大学は、本学が有する研究、教育、医療の成果等の資源を活用し、「SDGs未来都市」に選定された名古屋市と協働しつつ、全学一丸となってSDGsのゴール達成に貢献することを宣言します。

1. 持続可能な社会の実現を目指し、具体的な目標を設定の上、実践します。
2. SDGs達成に向けた積極的な研究を推進するとともに、研究成果を市民・社会に還元します。
3. 現代社会の諸課題を多角的に捉えて対応できる人材を育成し、学内外で多様な学びの機会を提供します。
4. 卓越した高度先進医療を提供するとともに、少子高齢化社会に対応した地域包括ケアを推進します。
5. 名古屋市をはじめとする地域社会や他の諸機関と連携し、SDGsの目標達成に向けた協働や啓発活動を促進します。
6. SDGsに関する取り組みの成果を広く学内外に発信し、共有します。
7. 未来につながるキャンパスづくりと大学運営を行います。



令和5年3月

名古屋市立大学